

授業科目	日本の歴史と文化地理 I				単位	2		
履 修	選択	関連資格	日本語教員		ナンバリング	EN11306J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP3-1 DP4-3 DP5-2			
担当教員	清水 順子							
授業概要	これまでの学校教育や生活の中でおぼろげに“知っている”日本の歴史、文化地理について、自ら調べ・考え、他者に表現し、それに対する他者の考えを知ることを通して、自分のものとして理解していくことをめざす。このために、授業では教員による講義とともに受講者によるプレゼンテーションとフィードバックを主軸とする。また、通訳案内士試験を念頭に、毎回の授業の初めに基本的な事項の確認も行う。この授業は遠隔授業として実施する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>日本の歴史・文化地理に関する基盤的知識を習得する。</li> <li>日本の歴史・文化地理について自分自身の見方・考え方を持つことができる。</li> <li>日本の歴史・文化地理について他者に自分自身の見方・考え方を表現できる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	30	30	30	10	100	
知識・理解 (DP1-1)			6	6	6	2	20	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			6	6	6	2	20	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			9	9	9	3	30	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)			4	4	4	3	15	
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)			5	5	5		15	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
日本の歴史・文化地理についての豊富な知識を背景に、他国・地域の歴史・文化地理との対照に基づき自らの考えを持つとともに、それを他者と共有していくことができる。				日本の歴史・文化地理についての基本的知識を他国・地域の歴史・文化地理との対照に基づき身に付け、かつそれらを批判的に検証する中で自らの考えを構築し、表現できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション 日本地理の基礎確認／文化地理とは			オリエンテーション、講義		レポート作成		120

2	日本史の基礎確認 歴史と文化について	基礎知識確認小テスト、講義	(予習)自分のテーマを決め、 動機をまとめる	60
3	トピック1日本の文学:短歌・俳句・文学 ガイド対策 地理1:日本の気候	基礎知識確認小テスト、講義	(復習)授業振り返り記述	60
4	トピック2伝統芸能①:能, 歌舞伎, 他 ガイド対策 地理2:日本の地形	基礎知識確認小テスト、講義、DVD 視聴、コメント記述	(復習)授業振り返り記述 (予習)発表準備	60
5	トピック3伝統芸能②:能, 歌舞伎, 他 ガイド対策 地理3:文化財・記念物	基礎知識確認小テスト、学生の発表と シェアリング、講義	(復習)授業振り返り記述 (予習)発表準備	60
6	トピック4伝統芸術①:生け花・茶道 ガイド対策 地理4:日本の世界遺産	基礎知識確認小テスト、学生の発表と シェアリング、講義	(復習)授業振り返り記述 (予習)発表準備	60
7	トピック5伝統芸術②:絵画・陶芸・民芸 ガイド対策 地理5:日本の自然公園	基礎知識確認小テスト、学生の発表と シェアリング、講義	(復習)授業振り返り記述 (予習)発表準備	60
8	トピック6伝統芸術③:盆栽・庭園 ガイド対策 地理6:日本の山・川・湖沼	基礎知識確認小テスト、学生の発表と シェアリング、講義	(復習)授業振り返り記述 (予習)発表準備	60
9	トピック7建築・住居:代表的建築物・建築様式 ガイド対策 歴史1:日本史概観	基礎知識確認小テスト、学生の発表と シェアリング、講義	(復習)授業振り返り記述 (予習)発表準備	60
10	トピック8日本の宗教文化:宗教文化・建築 ガイド対策 歴史2:古代	基礎知識確認小テスト、学生の発表と シェアリング、講義	(復習)授業振り返り記述 (予習)発表準備	60
11	トピック9伝統行事・年中行事・祭り ガイド対策 歴史3:中世	基礎知識確認小テスト、学生の発表と シェアリング、講義	(復習)授業振り返り記述 (予習)発表準備	60
12	トピック10日本の風俗・習慣 ガイド対策 歴史4:近世	基礎知識確認小テスト、学生の発表と シェアリング、講義	(復習)授業振り返り記述 (予習)発表準備	60
13	トピック11食文化と日本人 ガイド対策 歴史5:近代 歴史6:現代	基礎知識確認小テスト、学生の発表と シェアリング、講義	(復習)授業振り返り記述 (予習)レポート作成準備	60
14	総括	文化のとらえ方に関する講義及びレ ポートのシェアリン グ	レポート作成	60
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	日本の歴史・地理に関する高校までに学ぶ基礎概念			
テキスト	授業中に資料を配布する			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜授業中に紹介する			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本授業は通訳案内士試験への知識的基盤を提供するものであり、本授業の受講のみでは通訳案内士試験の合格はできません。受験を考えている学生は参考図書、問題集で自律的・意欲的に学習を進めてください。</li> <li>・自身のプレゼンテーション、他者のプレゼンテーションを聴く・フィードバックを行うことで学習効果は変わります。ぜひ、能動的・主体的参加を心掛けてください。</li> </ul>			
達成度評価に関するコメント	<p>期末提出レポートをもって試験に代えます。単なる知識の有無ではなく、発表、レポートにおける思考の深さ・多角性・独自性を評価します。評価における「その他」では、授業中のグループディスカッションや学生間、教師との質疑応答での発言内容の知識理解と思考の深さ・判断の適切さと根拠の明示・独自性・新たな視点の獲得・積極性および他者の意見の傾聴を評価します。プレゼンテーション、レポートをインターネット記事のコピー&amp;ペーストで構成した場合、評価不能とします。</p>			

